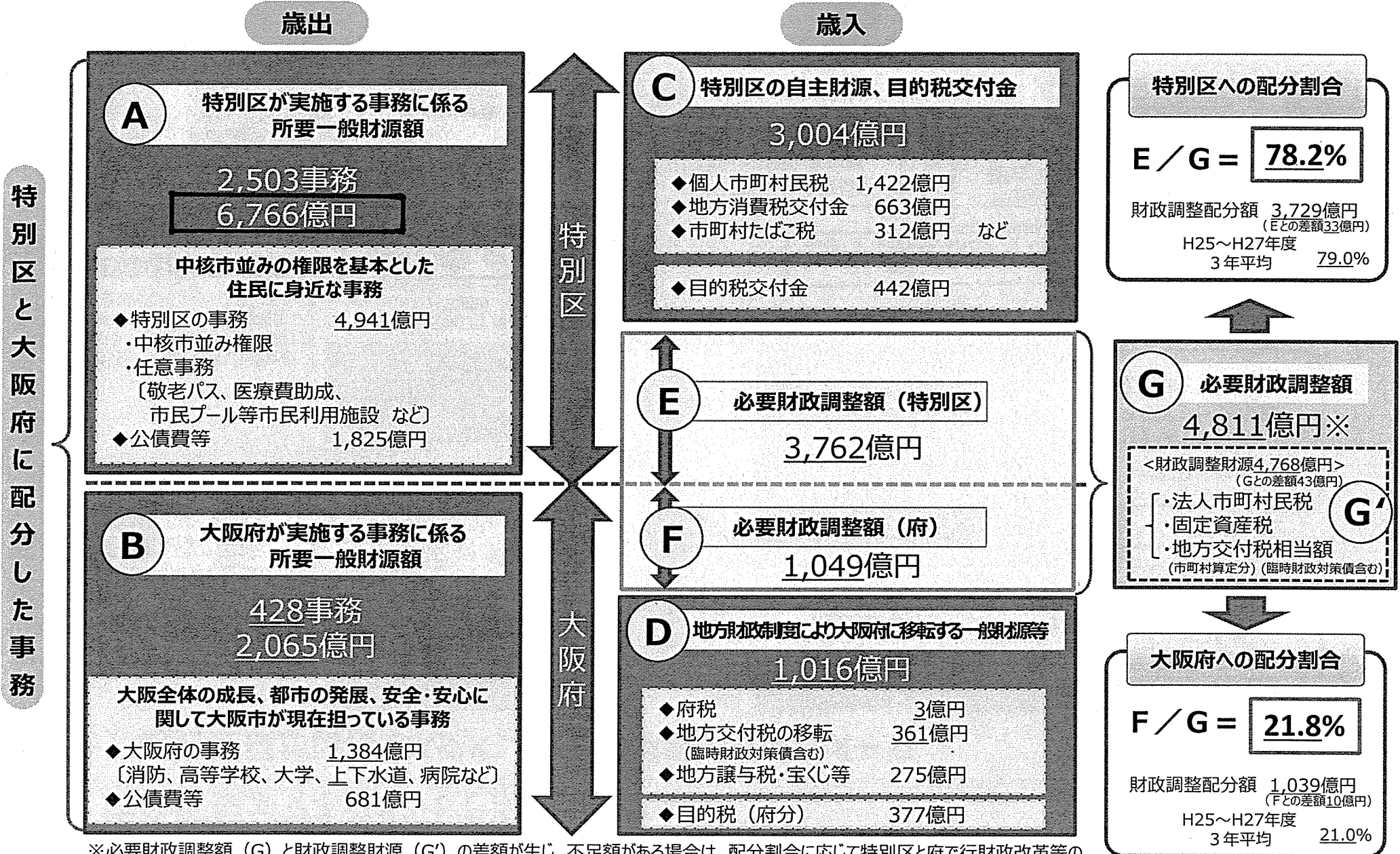


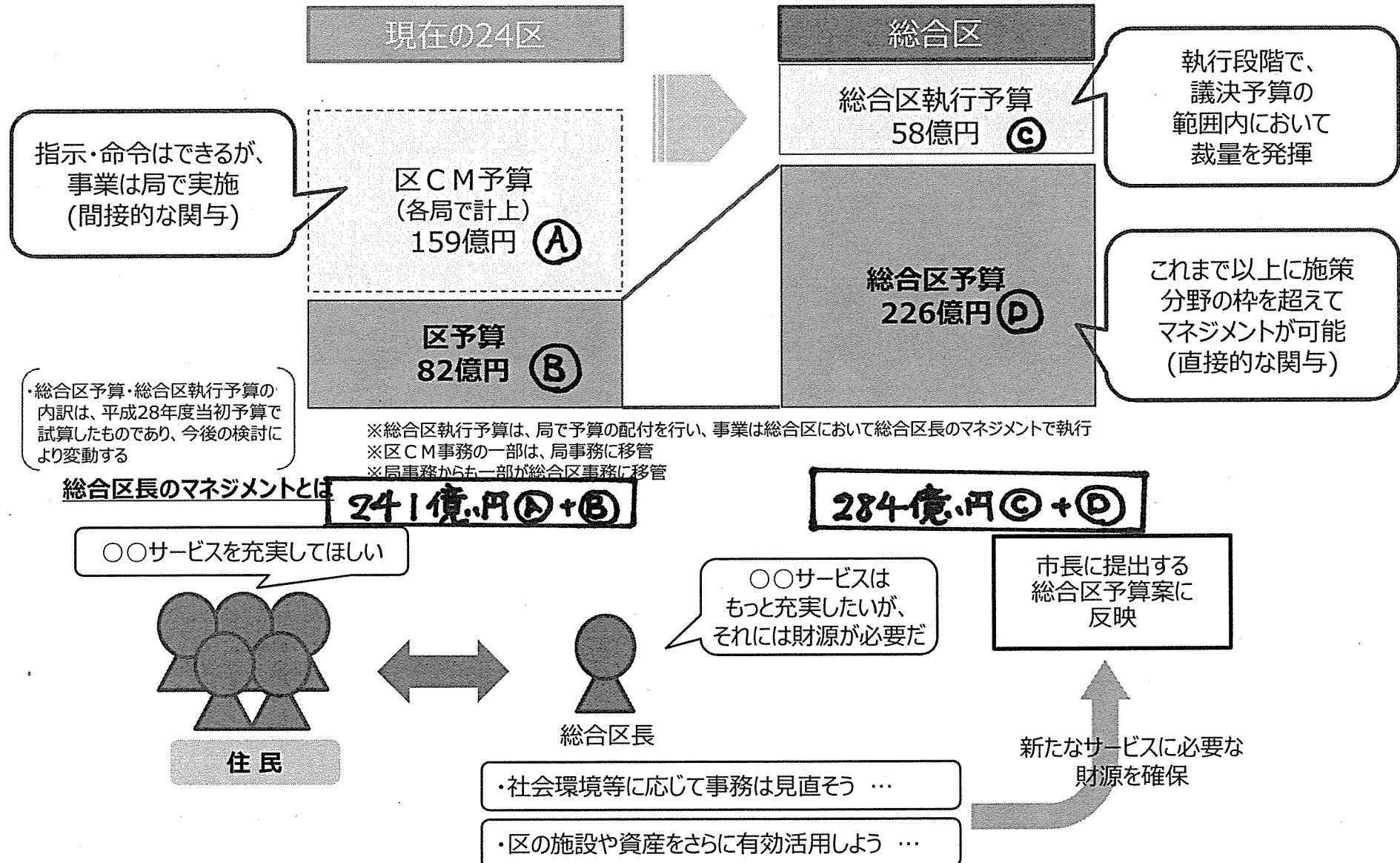
◆配分割合の算出(平成27年度決算ベース試算)

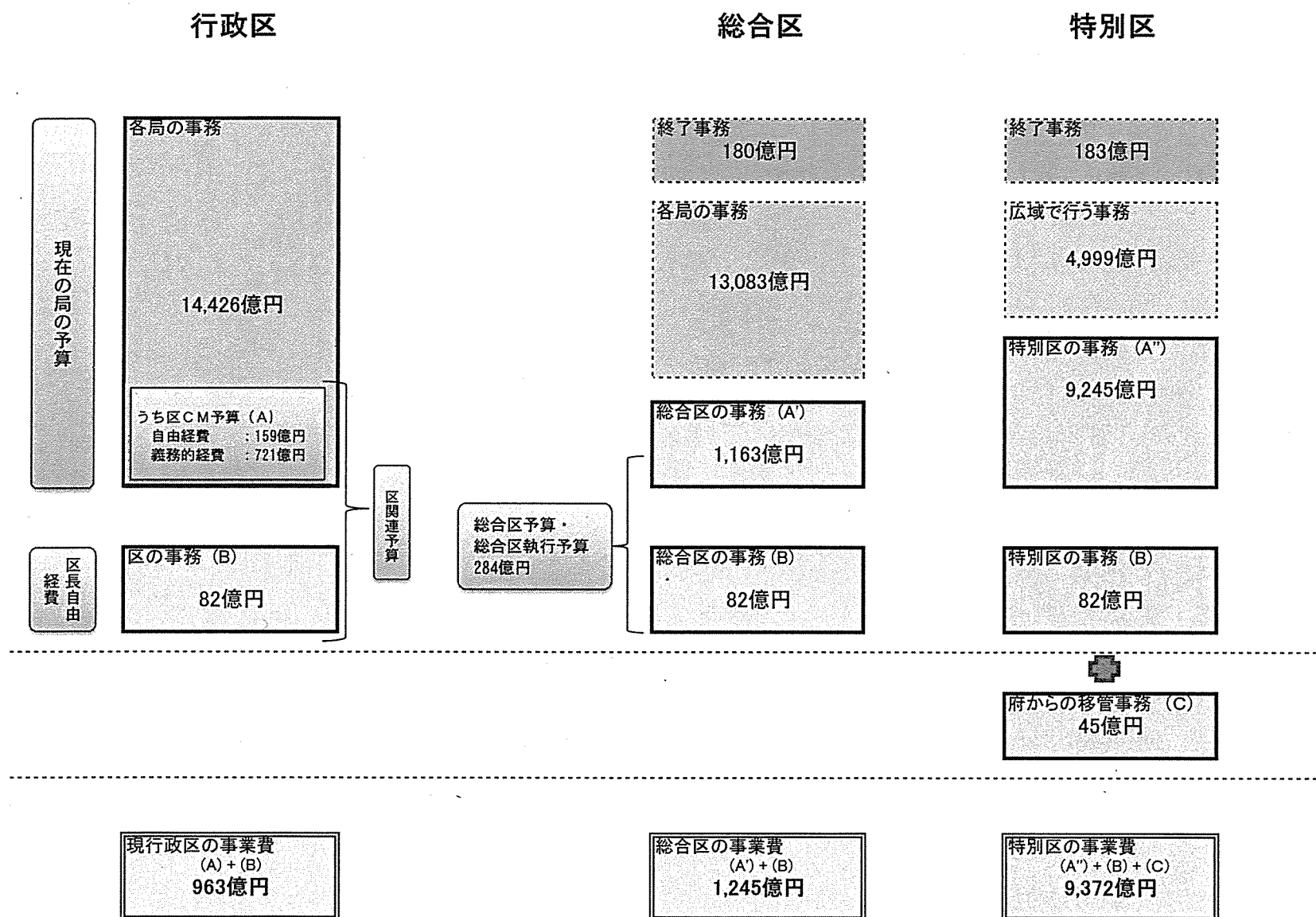


※必要財政調整額(G)と財政調整財源(G')の差額が生じ、不足額がある場合は、配分割合に応じて特別区と府で行財政改革等の対応が必要。余剰額がある場合は、財源として活用が可能(H27決算では不足額43億円:うち特別区分33億円、大阪府分10億円)

2 総合区長がマネジメントできる財源の充実

(2) 総合区長が直接マネジメントできる財源の充実イメージ





※ 特別区・総合区事務分担(案)をもとに平成28年度予算(人件費除く)により作成

※ 数値は概数であり、合計値等に不整合を生じる場合がある。